

福岡県添田町における活動組織の例

- 福岡県の東南部に位置する山地農業地域の水田地帯。担い手農家1戸（新規就農者）と数名の農業者が営農活動がなされていたが、離農（規模縮小）希望者や土地持ち非農家が増加しており、今後の農業施設の管理や遊休農地の発生が懸念されていた。
- 今後の地域の担い手農家等を話し合う機会を契機に、農業者と非農業者の共同による農地及び農業用施設の管理を行うことで担い手農家への集積を行うこととした。
- 今まで数名で行っていた農地・農業施設の点検や草刈り・泥上げを農業者と非農業者の共同で行うことにより担い手農家への負担軽減及び離農（規模縮小）希望者の農地集積が図られた。

【地区概要】

・取組面積7.3ha(田7.1ha、畑0.2ha)

・資源量 開水路2.3km、
農道1.0km

・主な構成員 農業者、非農業者

・活動内容

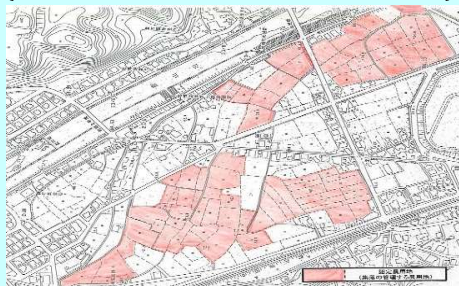
農地維持支払

活動開始前の状況や課題

○担い手農家1戸（新規就農者）と数名の農業者が営農活動がなされていたが、離農（規模縮小）希望者や土地持ち非農家が増加しており、今後の農業施設の管理や遊休農地の発生が懸念されていた。

○平成26年においても、担い手農家の農地(条件不利地)及び農業施設の管理負担が増大していた。

〔協定農用地(添田町〇〇地区)〕



取組内容

○H26年度から多面的機能支払制度の活動を開始し、担い手農家への集積も同年度から開始した。

○農業者による検討会により、今後遊休農地になる可能性がある農地を担い手農家又は近隣の農業者に集積又は管理を行う。

また、点検や草刈り・泥上げ作業については、農業者及び非農家による共同作業により実施した。



〔農家・非農家による水路の泥上げ〕

取組の効果

【担い手農家への集積面積】

担い手農家(新規就農者)への集積面積
協定農用地内・・・3.9ha(他協定外2.1ha)

【農業者と非農業者の共同活動の参加状況】

農業者延べ:28人(H27年度実績)

非農業者延べ:44人(H27年度実績)

○従来、点検や草刈り・泥上げ作業については、ほとんど農業者で行っていたが、事業を契機に、農業者及び非農業者での共同活動となり、農村環境の保全に対する意識の向上も図られた。



〔計画策定会議〕